

大阪府立大学教育福祉学類フライデーナイト公開講座

多様な学び
セミナー

教師のための シュタイナー教育ゼミナール

平成28年 **5月27日(金)** ~ 平成29年 **3月10日(金)**

✳ 全12講座 ✳ 18:30~20:45



美術の授業風景



手仕事「動物をつくる」



黒板絵「地理」

芸術としての教育—アートを通じた授業づくりと教師の成長

いろいろな自由学校・オルタナティブスクールがあるなかで、シュタイナー学校の特色といえば「芸術(アート)」。授業は歌や絵や詩に彩られ、「教師は芸術家たれ」と言われます。とはいえ、芸術を教える専門学校ではありません。シュタイナー学校のアートを体験的に学びながら、「芸術としての教育」を探求していきます。

対象

シュタイナー教育に関心を持ち、学校・塾などで教えている方、教育活動の場で生かされたい方、または教師志望学生。

会場

I-siteなんば

■ 定員：25名 (応募者多数の場合は抽選) ■ 受講料：20,000円

日程・講義概要は裏面をご覧ください

申込方法

「往復ハガキ」又は「Eメール」のいずれかで、①氏名(ふりがな)、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号⑤このチラシの入手先をご記入の上、4月29日(金)【必着】までに、下記宛先へ。

申込先

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
大阪府立大学 C5棟 地域連携室「シュタイナー」係
E-mail: shu28@ao.osakafu-u.ac.jp (半角英数)
※携帯メールでの受付はしていません。

問合せ先

電話：072-254-9942

※抽選の結果については 締め切り後、5月6日(月)に発送予定です。

※受講料については、返金いたしかねますのでご了承ください。

※お申込みの際の個人情報、応募後の事務連絡、統計資料などの作成及び本学公開講座等のご案内のみに使用いたします。利用目的以外については、一切いたしません。

大阪府大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号



【主催】公立大学法人 大阪府立大学 【協力】NPO法人京田辺シュタイナー学校



教師のためのシュタイナー教育ゼミナール



カリキュラム

| | | | |
|----|----------------------------------|---|----|
| 1 | 5月27日(金) 18:30~20:45 | イントロダクション ~芸術としての教育—アートを通じた授業づくりと教師の成長~ 講師: 吉田 敦彦 (大阪府立大学教育福祉学類) / 中村真理子 (京田辺シュタイナー学校 クラス担任) 「芸術教育」ではなく「教育芸術」。粘土による造形の導入体験(中村)を交え、本年度テーマへの理解を深めます。 | |
| 2 | 6月10日(金) 18:30~20:45 | 粘土 ~動物をつくる~ 講師: 中村 真理子 (京田辺シュタイナー学校 クラス担任) 卵形が少しずつ変化して、様々な動物が生まれてきます。粘土を使用して、成長と変容(メタモルフォーゼ)を体験します。 | 実技 |
| 3 | 7月 8日(金) 18:30~20:45 | シュタイナー学校と芸術 講師: 秦理絵子 (日本シュタイナー学校協会 代表 / オイリュトミー講師) 現代の人間と社会にとって「芸術」のもつ意義を探究しつつ、シュタイナー教育の目指す教育を解き明かします。 | 実技 |
| 4 | 8月10日(水) 14:00~17:00 ※休憩あり | 水彩体験① 講師: 細井信宏 (京田辺シュタイナー学校 美術専科) 絵を描くこと=自分と向き合うこと、世界と向き合うこと。高等部における美術の役割を、水彩体験を通じて考えます。 | 実技 |
| 5 | 8月11日(木) 09:30~12:30 ※休憩あり | 水彩体験② 講師: 細井信宏 (京田辺シュタイナー学校 美術専科) 絵を描くこと=自分と向き合うこと、世界と向き合うこと。高等部における美術の役割を、水彩体験を通じて考えます。 | 実技 |
| 6 | 9月23日(金) 18:30~20:45 | 黒板画① ~12色のカラーチョークを使って~ 講師: 中村真理子 (京田辺シュタイナー学校 クラス担任) 黒板に色豊かな絵が少しあると、教室が活き活きし、子どもたちは喜びます。絵の持つ力について、理解を深めます。 | 実技 |
| 7 | 10月28日(金) 18:30~20:45 | 黒板画② ~12色のカラーチョークを使って~ 講師: 中村真理子 (京田辺シュタイナー学校 クラス担任) 色が生み出したものを育てるように描くシュタイナー学校の絵の描き方を体験しながら、黒板画を練習します。 | 実技 |
| 8 | 11月25日(金) 18:30~20:45 | なぜ、芸術なのか? 講師: 仲正雄 (シュタイナー治療教育家: ドイツより招聘) シュタイナー学校ではなぜ芸術が大切にされるのでしょうか。人間形成における芸術の役割について考えていきます。 | |
| 9 | 12月9日(金) 18:30~20:45 | 手仕事 ~羊毛の仕事~ 講師: 井上りえ (京田辺シュタイナー学校 クラス担任) 子どもたちにとって、素材を新たなものへと生まれ変わらせる感動は格別ようです。手仕事の意義について学びます。 | 実技 |
| 10 | 1月20日(金) 18:30~20:45 | 手仕事 ~棒針編み~ 講師: 井上りえ (京田辺シュタイナー学校 クラス担任) 第9回に続き、手仕事の授業の意義について学びます。道具(棒針)づくりから味わっていただきます。 | 実技 |
| 11 | 2月10日(金) 18:30~20:45 | 音楽 ~高等部の音楽を中心に~ 講師: 安藤しおり (京田辺シュタイナー学校 クラス担任 / 音楽専科) 人類の意識の発展が音楽の中にどのように現れているか、高学年の音楽の授業を体験しながらお話しします。 | 実技 |
| 12 | 3月10日(金) 18:30~20:45 | 建築芸術史 ~人間意識の発展としての建築芸術の歴史~ 講師: 伊藤壽浩 (建築家: 京田辺シュタイナー学校の校舎設計者) 宗教建築を中心に、人間の意識の発展という観点からヨーロッパの建築史を辿ります。 | |

実技 マークが付いている回は、道具の持参をお願いすることがあります。